

新栄合板工業株式会社 寄附金を贈呈



左から
美山高校校長 奥田宏
玖珠町長 宿利政和
新栄委合板工業株式会社
代表取締役会長 尾崎公一
玖珠町教育長 梶原敏明
校長会長 後藤久寿 (敬称略)

3月25日、玖珠町役場で新栄合板工業株式会社（古澤憲司代表取締役社長、東京都）による寄附金の贈呈式が行われました。

今回の寄附は、新栄合板工業株式会社の大分工場が操業開始1年を迎え、地元の未来を担う子どもたちの教育活動に対して行ったものです。

贈呈式では、尾崎公一代表取締役会長が「子どもは宝である。今は新型コロナウイルス感染症の流行など暗いニュースが多い中、玖珠町へお返しする意味でも明るいニュースを届けたかった。今後はぜひ地元の企業を知ってもらい、地元企業に就職してほしい。」とあいさつを述べ、宿利町長、梶原教育長、奥田玖珠美山高校校長、後藤校長会長が、それぞれお礼を述べました。

寄付金は町内の小学校8校、中学校1校、高等学校1校の教育活動費に充てられます。

☎ 企画商工観光課 商工労政・企業誘致班 ☎(72)1151

玖珠町集落支援員の紹介

2月に集落支援員の募集を行い、新たに2名の集落支援員が決まりました。

4月1日に宿利町長から委嘱状が交付され、活動を開始しています。

みなさん、よろしくお願いします。



藤野哲郎（64歳、金山町下）
担当 森地区
集落支援員以外の活動
・森地区コミュニティ運営協議会
生活環境部会長
・同上広報委員
・金山町下自治区自治委員

【コメント】

地域の方々との信頼関係を築き、生活していく中での困りごとや不安なこと、楽しみや生きがいを伺いながら安心して暮らせるように支援したいと思います。



高倉正明（61歳、山中下）
担当 北山田地区
集落支援員以外の活動
・玖珠町社会福祉協議会監事
・農業組合法人会計
・山中下自治区自治委員

【コメント】

地域の景観を守るための巡回や、各集落が抱える問題点を住民の方々と話しながら行政との連絡を密にし、問題解決策を考え、地域に貢献できるよう取り組みたいと思っています。

集落支援員とは？

集落支援員は、集落を巡回して、地域の問題や課題、困っていることなど、地域ごとの課題を整理し、役場や地域、コミュニティなど、関係する組織や機関と連携しながら解決に向けて進めていくことが仕事です。

- 1 集落巡回及び集落点検による集落の現状の把握と課題分析
- 2 集落のあり方についての話し合いの促進
- 3 地域の実情に応じた集落の維持、活性化
- 4 行政や各種団体との連絡調整、町との協議、報告
- 5 その他、集落の課題解決に関し必要な活動

☎ 企画商工観光課 地域力推進班 ☎(72)9031